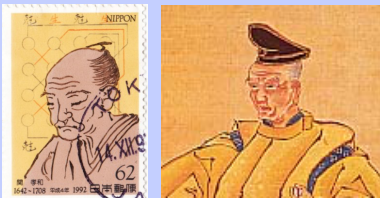
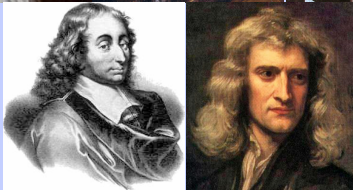


トークカフェ at PLUS+アンカー
群馬大学公開講座

サイエンスカフェ in 桐生②

湯川秀樹博士が 遺したもの

—日本の物理学研究事始め



2018年 6月9日(土)

午後3時～4時30分(受付 午後2時30分～)

参加費1,000円(飲み物代含む)

会場:PLUS+ アンカー

〒376-0031 群馬県桐生市本町6丁目385 電話: 080-1152-0083

湯川秀樹先生は日本で始めてノーベル賞を受賞されました。1949年のことです。先生のお仕事は原子の中心にある原子核の本質を全く新しい考えを導入し、当時世界の物理学の中心課題であり、名だたる研究者の挑戦にも拘わらず、その本質を謎のままにしていた原子核の在り様を弱冠28歳の青年が見事に解き明かしたことにあります。

湯川先生のお仕事とそれを生んだ時代の背景等を、お話する予定です。

講師: 本間 重雄
群馬大学 名誉教授



主催=PLUS+ アンカー 共催=群馬大学理工学部

お申し込みは、
PLUS+ アンカー または



まで